

総務教育常任委員会資料

(平成24年12月14日)

【件名】

- 1 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について(教育環境課) …………… 1
- 2 企画展「発掘された日本列島2012」の開催について(博物館) …………… 2
- 3 山陰海岸ジオパーク映像完成披露セレモニー及び3D立体映像の公開について
(博物館) …………… 4

教育委員会

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

平成24年12月14日
教育環境課

【変更分】

工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
県立鳥取工業高等学校管理棟耐震改修工事（建築）	鳥取市生山	株式会社田中建設	契約金額 177,450,000円を 187,199,250円 (9,749,250円 増額)に改める。	平成24年3月16日～ 平成24年12月20日 (変更前:平成24年 11月30日まで)	平成24年11月29日 (第1回変更)	(変更理由) 外壁改修工事等の追加を 行ったため。
県立米子高等学校特別教室棟耐震改修工事（建築）	米子市橋本	美保テクノス株式会社	契約金額 163,800,000円を 172,951,800円 (9,151,800円 増額)に改める。	平成24年3月2日～ 平成24年11月30日 (変更なし)	平成24年11月14日 (第1回変更)	(変更理由) ブレース設置工法の変更 等を行ったため。
県立米子白鳳高等学校管理特別教室棟耐震改修工事（建築）	米子市淀江町 福岡	美保テクノス株式会社	契約金額 200,550,000円を 204,273,300円 (3,723,300円 増額)に改める。	平成24年3月24日～ 平成24年11月30日 (変更なし)	平成24年11月27日 (第1回変更)	(変更理由) 外壁防水工事等の追加を 行ったため。

企画展「発掘された日本列島2012」の開催について

平成24年12月14日

博 物 館

- | | |
|---------|--|
| 1 展覧会名 | 企画展「発掘された日本列島2012」
〈同時開催：地域展「鳥取の遺跡発掘クロニクル」〉 |
| 2 概 要 | <p>本展覧会は、国民が埋蔵文化財に親しむとともに、その保護の重要性に関する理解を深めていただくことを目的に、近年の発掘調査で特に注目を集めた数多くの貴重な資料を全国で巡回展示するもの。鳥取県では、平成15年度に当館で開催して以来9年ぶりの開催となる。</p> <p>また、平成24年度は県立博物館開館40周年、県文化財保護条例の施行60年など、鳥取県にとって文化財に関する節目の年にあたる。そこで、県内でこれまで行われた主要な遺跡の発掘出土品を展示する地域展「鳥取の遺跡発掘クロニクル」をあわせて開催する。</p> |
| 3 会 期 | 平成25年1月12日（土）～2月24日（日） 43日間
〔休館日：2月4日（月）〕 午前9時～午後5時 |
| 4 会 場 | 鳥取県立博物館 第1、第3展示室 |
| 5 主 催 | 文化庁、東京都江戸東京博物館、八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館、藤枝市郷土博物館・文学館、堺市博物館、鳥取県立博物館 |
| 6 協 力 | 全国公立埋文センター連絡協議会、全国埋蔵文化財法人連絡協議会、朝日新聞社、朝日新聞出版、(財)元興寺文化財研究所 |
| 7 協 賛 | 日本通運株式会社鳥取支店、株式会社モリックスジャパン、三和商事株式会社、株式会社吉備総合電設 |
| 8 後 援 | 全国史跡整備市町村連絡協議会、報道機関各社 |
| 9 入 場 料 | 一般600円（団体・前売400円）
※地域展のみの観覧は常設展示観覧料（一般180円、団体150円）
※大学生以下、70歳以上、学校教育活動での引率者、障がいのある方・要介護者等及びその介護者：無料 |

【展示内容】

(1) 「発掘された日本列島2012」

- ・山陰最古級の前方後円墳が見つかった本高古墳群・本高弓ノ木遺跡（鳥取市）をはじめ、旧石器時代から近代まで特に注目を集めた資料20遺跡約580点を一堂に展示。
- ・東日本大震災の復興に伴う発掘調査成果や、発掘された弥生時代の津波痕跡などを展示。

(2) 地域展「鳥取の遺跡発掘クロニクル」

- ・これまで県内で行われた数多くの発掘調査の中から、鳥取県を代表する遺跡の出土品および、近年特に注目される出土品（約580点）を展示。

(3) 体験コーナー

- ・出土品に触ってみよう（常時、土器、石器、鉄製品等）
- ・作ってみよう・使ってみよう（土日祝のみ、「勾玉を作ろう」、「斧を使おう」等）
- ・鳥取県内発掘調査報告書閲覧コーナー

【関連行事】

(1) 講演会「近年の発掘調査から」・特別展示解説

講師：林 正憲（文化庁記念物課文化財調査官）

日時：平成25年1月27日（日）午後2時～3時30分、会場：県立博物館講堂

対象：一般、定員：250名（申込不要）、参加料：無料（展示解説は入館料が必要）

(2) 連続講座「調査者が語る鳥取の遺跡」

日時：平成25年1月13日（日）、2月3日（日）、17日（日）、午後2時～4時

会場：県立博物館講堂、対象：一般、定員：250名（申込不要）、参加料：無料

(3) 歴史講座「弥生のカゴを編む」

日時：平成25年1月20日（日）午後1時～4時

2月10日（日）午前10時～午後4時（2日間）

会場：県立博物館会議室、対象：小学校高学年以上～一般、定員：20名（要申込）

参加料：200円（予定）

(4) ギャラリートーク

日時：〔列島展〕平成25年1月12日（土）、2月2日（土）

〔地域展〕平成25年1月19日（土）、2月16日（土）、午前11時～

会場：鳥取県立博物館 第1、3特別展示室、参加料：企画展入場料

山陰海岸ジオパーク映像完成披露セレモニー及び3D立体映像の公開について

平成24年12月14日

博 物 館

1 山陰海岸ジオパーク映像完成披露セレモニー

山陰海岸学習館の展示資料充実の一環として制作した山陰海岸ジオパーク3D立体映像の完成にあたり、「山陰海岸学習館ギョギョバイザー」のさかなクンを招へいしてトーク&映像披露のセレモニーを開催し、当該映像を広く情報発信します。

- (1) 日 時 平成25年1月13日(日) 午後2時～3時40分
- (2) 会 場 鳥取市民会館 大ホール(鳥取県鳥取市掛出町12)
- (3) 定 員 900名(無料入場券の事前配布)
- (4) 内 容

ア 開 会

イ 主催者あいさつ

ウ さかなクンのトークショー

「さかなクンが語る、ギョギョギョな海中映像 in 浦富海岸」

エ 映像制作秘話～知られざる舞台裏～

オ 山陰海岸ジオパーク映像披露(2D映像)

・会場には3D上映機器がないため2D映像で紹介し、翌日から3D公開することをPR。

・ロビーに「3Dテレビ」を2台配置しサンプル映像を上映(開会前及び閉会后に視聴)

- (5) 主 催 鳥取県教育委員会
- (6) 協 力 鳥取市
- (7) 後 援 山陰海岸ジオパーク推進協議会

2 3D立体映像の公開

鳥取県内を中心とした山陰海岸ジオパークの地形や海中の生き物を臨場感あふれる「3D立体映像」として「山陰海岸学習館」で紹介することとし、完成映像の上映を開始します。

- (1) 上映開始月日

平成25年1月14日(月・祝)……上記セレモニーの翌日。

- (2) 上映時間(上映開始時刻)……1回の定員50名。

ア 土日祝日、ゴールデンウィーク・夏休み期間中～定期上映

10:00、11:00、13:00、14:00、15:00、16:00(6回上映)

イ 上記以外の平日

11:00、14:00、団体向け上映(左記定期上映以外で随時)

- (3) 上映方法等

ア 2台のプロジェクターで投映し、視聴者は3D偏光メガネをかけて鑑賞。

イ 「5.1chサラウンド方式」により映像だけでなく、音響も360°から聞こえてくる。

ウ 定期上映は整理券方式により、事前予約も受け付け。

エ プラスチック製3Dメガネの衛生面での安全・安心を確保するため自動洗浄機で毎回洗浄。

【試写会日程】

マスコミ及び制作関係者等をお招きして、次の日程等で試写会を開催します。

- 1 日 時 平成24年12月26日(水)
午前10時30分(マスコミ)、午後1時・3時(制作関係者等)
- 2 会 場 山陰海岸学習館 体験学習室(3Dシアター)
岩美郡岩美町牧谷1794-4(電話:0857-73-1445、FAX:0857-73-1446)
- 3 方 法 別途文書等で対象者にご案内し、FAX等で受け付け。(先着順)